

時事新報 時事新報は毎號八面乃至十二面に於て詳細の商況物價報告あり其代價運送料廣告料は左の如し

Table with 2 columns: 一行五號... 一行十號... 一行十五號... 一行二十號... 一行二十五號...

本社(寄稿)に付 東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を撰選するより各社同一の記事を掲ぐるものと寡からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て新聞の社に通信を依頼せずとも雖も世間往々此事を知らずして通信社に一報を發送すれば本社に其報道は達する事と信する方多きが如し爲めに行進ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論議を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送せらるべきを請ふ

金屏風と愛兒

と孰れか貴重なるやと問はば誰人も之に答辨する迄もなく唯一笑に付し去るのみならず誠に愛兒の愛は何と云ふに盡し難きものにして殊に生計に不足なき家に在ては萬事萬端よく行届き荒き風にも當てずして日夜その子の無事幸福を祈らざるはなし金屏風の如き素より言ふに足らざるなり然るに此愛兒をして立派に成人せしめんには第一に學問教育大切なりとて學校に入れ次で都會にも遊學せしむる常なれども我輩が曾て富豪の爲めに其子弟を學校に托するよりは自宅に師傅を雇ふ可しと説きたるが如く今は昔と異にして都會公私の學校には善きもあり悪きもあれを概して其風儀宜しからず甚だしきは云ふに忍びざる程のものさへありて又一般下宿屋等の内情も驚くに堪へたり西洋の或人が芝居を評して Slaughter places of Young's Moral (少年道徳の居所)と云ひしが今や此語は彼の芝居に非ずして我が學校に達せりとも云ふも不可なきが如し懼れても猶ほ餘りある次第ならずや或は貧家の子弟にして生來常に幾多の辛酸を嘗み世上の風雨に慣れたる者ならば斯る空氣の中にても種々に身を處して誤らざるを得べし又實際に於て此空氣中に呼吸せざるを得ざる者なれば富豪の子弟は前記の如く寵愛に寵愛を重ねられ父母は勿論保護をも添へて奥深き家庭に人となり一舉一動殆んど其心身を勞するもなく外泊も親戚の家に數日逗留するの事にして所謂眞實に包まれ懐に入れらるゝの外更に何等の経験もなき者が左る恐ろしき居所に投じて如何にして能く其安全を保つ可けんや言はば鏡白なる網の如く少々の汚塵にも忽ち感染するは其性質に於て見る可らざる所にして一旦の惡風に一生の實を傷くるもあらば悔ゆるも其甲斐ある可らずと雖も左ればとて無教育の儘に唯秘藏を是れ事とするときは家を繼ぐの後に至て世故人事に當るは堪へざるは我輩の毎度述べたる通りなり左思右慮殆んど當惑の至りに似たり之を解くも甚だ易しと云ふは外ならず子弟の教育費に使はるる金屏風を賣るの代價を移すにあるのみ一雙の金屏風を賣る三百圓と云ひ五百圓と云ひ假令千圓以上にては遺物とわれば之を買ふに購せざるは富豪の常なれば今自宅にて充分の教育は

官報

選信省告示第二百五十四號 來十一月一日ヨリ陸前國宮城郡高城郵便局ヲ松嶋郵便局ト改稱ス 明治二十五年十月二十六日 選信大臣伯耆黒田清隆

雜報

○布哇の不穩 布哇駐在の米國公使スナープンス氏より本國々務卿フオスター氏の許へ達したる報告に據るに同國今日の政治社會は次第に危急に赴くもの如く或は激しき革命を生ずるも遠にあらざると思はるる所あり新内閣員サニョール、パーカー及びホルニニニマンの二氏は前内閣組織の折、立法官が入るを欲せざりし人なるに今度内閣員に加へたるを以て前内閣を辭職に至らしめたる不快の感情は益々強く新内閣に向ひ議院に於ては此二氏を登用せし黨派に向つて非難の動議起り採決の時に至りて僅か一票の少數の爲め動議は否決されたれども雙方の間に存する惡感情は更に一層甚なりたりと云ふ又十月三日華盛頓府に於ける海軍將校の許へ達したる私信にも政海の不穩なるものと憂はるるを認めたるものと覺しく運洋艦ホストンの改めを留置せしめ近頃ホル、港へ向ひし軍艦アリヤンスと共に布哇國勢の鎮定するまで從治せしめんと其趣を海軍省に照會しければ同省にては早速之に同意し電報を以て同日桑港を抜錨する布哇行の郵船に托して軍艦ホストンに命を傳へしめたり但しホストンのホル、港抜錨の命は先きにアリヤンスが同港へ向ひし時齎せしものなれば或は郵船の着せざる前に命令地アカブルコへ向け出發せしやも知るべからず若し然らんに其報次第桑港より他艦を派遣する筈なりとぞ

○獨逸の政况 獨逸の國會は十月廿二日を以て開會の筈なり其開會に至れば激しき議論起りて内閣も爲めに危うきとあるべきか政府は兼てより軍備擴張の爲め臨時費を要求せんとすの計畫ありて彌々國會に提出するもの如し而してビスマルク侯は本年は反對の地位に立ちて論争するもなるべく其外反對黨の領袖は執りも論戰の用意に油断なき容子なり政府は多分中央黨と保守黨を聯合せしめ其力によりて議場を制せんとするならん中央黨の舉動を察するに皇帝及び宰相と結束して舊教寺院の利益となるものを一方に於て得る代りに本年は政府を助くるもなるべし而して甚だ奇異なるは羅馬法王は佛國最負なるが故に獨逸が兵備を増すを喜ばざればと左ればとて舊教徒の行爲に干渉して其方向を指定するは欲して能はざる所なり舊教徒の領袖即ち中央黨の領袖は又此種標幟を知るが故に法王へは相談せざる決心なりとぞ國會の豫想斯くの如し而して聯邦議會に於ても軍備擴張の爲め新稅源を開かんとぞ政府の希望は容易に通過せざるべしバウアリア政府は何所までも麥酒に新稅を課するに同意せざる趣あるを以て大藏大臣マイケル氏は之を同意せしめん爲めバウアリアの麥酒の普魯西に入るものに重稅を課せんとすの勢ひを示さんとすれども普魯國內閣員は未だ之を賛成せず要するに如何なる政略にても政府の考案とあれは國民自由黨及びフライシマンニグスの二黨は之に反對するもなるべく之に中央黨及び保守黨の獨立せるものと合して一時は政府をして多數を得る能はざらしむべしと云ふ

○英露間の小紛議 べリリグ海に於て勝手氣儘に漁獲する英國の網船漁船六十餘艘の内露國の領内に入り密漁したりとの嫌疑を受けて漁船は沒收され乗組員は同領領事パー、嶋に押留せしむるの少からず露國は英國外務大臣ローズベリリグは露國官吏の處置を非難し右英人の行爲は決して禁を破りたるものにあらずとてセント、ピーターズボルの英國大使へ訓令を發し露國政府に向つて嚴重に談判を開かしめ一方に於てはべリリグ海へ向け二艘の軍艦を派遣せしめたりとぞ

○津津親民會 津津地方の有志者が岩越鐵道の成功を期するも、相互の交誼を保ち公道に依り國民福利を増進するも、徳義を重んじ廉潔を貴ぶ事従來の積弊を洗除する事等を目的として組織し去る二十二日午後二時より福縣下の若松七日町山田樓に於て總會式を舉行せし自由、改進、中立、正義派及び有志者等三百餘名來會し白河より山川浩氏も出席して賛成の辭を述べ發起總代森川宗藏氏は同會の規則を朗讀せしに滿場異議なく可決し夫より宴會を開き歌を盡して散會したる由なるが同會に關して意志相投合するも聯絡を通ずるも餘餘若干名、書記數名を置